

海外派遣留学生
留学報告書

学部学科:	政治経済学部経営学科		学年:	
留 学 先:	国:	カナダ	大 学 / 機 関:	ブリティッシュ・コロンビア大学
期 間:	2023 年 1 月 2 日 ~ 2023 年 8 月 20 日			
	短期・中期・ 長期		計 8 ヶ月	
※○で囲んでください。				

[1] 参加した語学コースの時間数/科目名(受講科目・複数可)

・授業時間数: 8か月で4ターム受講した。(VEEP が2回と EAP を2回)

・科 目 名 : Integrated skills, Projects (VEEP), Reading & Writing, Speaking & Listening (EAP)

【VEEP】

時 間	月	火	水	木	金	土	日
10:15am~12:00	○	○	○	○	Free	Free	Free
1:00pm~2:45pm	○	○	○	○	Free	Free	Free
3:00pm~4:45pm	○	○	○	○	Free	Free	Free

【EAP】

時 間	月	火	水	木	金	土	日
8:30am~12:00	○	○	○	○	Free	Free	Free
1:00pm~2:45pm	○	○	○	○	Free	Free	Free

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

クラスの人数はだいたい 20 人前後で、タームごとに日本人の割合が異なるが、だいたい日本人 5 割で、メキシコや韓国、チリ、タイ、台湾などのクラスメイトがいた。担当の先生の英語は理解しやすく、先生によって課題の量が異なった。授業は VEEP のときは Listening と Speaking 中心で、EAP では4技能をバランスよく学んだ。

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

留学報告書

休日は、よくビーチに行ってサンセットを見ながらピクニックをしたりしていた。また、VEEP のときは、そんなに課題が出なかったので、放課後はCAアクティビティに出ていることが多かった。クラスがEAPになると、課題が多く、放課後や休日にも図書館に行って課題をしていた。また、クラスメイトとビーチパレーをしたり、パドミントンをしたりスポーツもしていた。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)
よく使ったのは、図書館だ。UBC 内にはたくさんの図書館があり、課題をしたり、勉強をしたりすることに使っていた。

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋: 1部屋 1人で使用

様子: ホームステイは、ホストマザーとそのホームステイに5年ほど住んでいる中国人の女性と神奈川大学の生徒と暮らしていた。基本的にルールはそんなでない家で、ホストマザーが看護師で朝早い仕事であったため、夜は早めに自分の部屋に行って休むことが多かった。また、ホームステイには、犬と猫がいて、とても癒しになって土日の夜はホストファミリーと犬の散歩に行ったりして気分転換になった。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

- 楽しかったこと: 色々な国の友達ができ、お互いの文化について話したり、英語で自分の考えを言い合うことがとても楽しかった。クラスの仲良い子たち何人かでナイトクラブに行ったりして日本ではあまり体験できないカナダの文化に触れることができた。また、クラスのみんなで Deep Cove というところに行って、ハイキングをしたりと自然を感じることができ、クラスの絆も深まった。さらに、土日に友達との予定がないと、中国人のルームメイトの女性と映画に行ったり、家でお菓子を作ったりと充実した時間を過ごすことができた。
- 苦労したこと: 自分の気分が乗らないときなどに授業に行ったりすることが辛かった。また、カナダは物価が日本と比べてとても高いため、昼食を学校に持参する必要があり、毎日サンドウィッチを作って食べることに何度も飽きてしまっていた。そして、EAP550のクラスときは毎日課題が多く出され、それをこなすのがとても大変だった。

留学報告書

[7] 留学の成果について教えてください

- 1) 語学力の向上: 留学に行った当初は、英語を話されても理解ができず、ホームステイ先や学校で何度も失敗をしていたが、3、4 か月経つと、だいぶ聞き取れるようになり、半年ぐらい経ち、自分の意見やその日にあった出来事などを簡単な英語で話すことができるようになっていた。特にEAP550を受けて難しい文章を書いたり、読んだり、大学の講義を聞いたりして、それを踏まえて自分の意見を言ったりと、最後のタームでは英語の応用力をつけることができたと感じる。
- 2) 専門知識の向上: 難しい文章を読んでいると、難しい単語や文法に多く出会い、その度に英英辞書で調べて、英語を英語で理解することに努めた。
- 3) 自己成長など
留学に来る前は、他人の目を気にして自分の意見を言ったり、行動を起こしたりすることが多く、自分のやりたいことや考えをうまく見つけられないでいたが、自分の心に正直になると、したいことをする楽しさに気づくことができ、とても生きやすくなった。留学に来なかつたら分からなかった考え方だと思う。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

ある程度英語ができる状態でいったほうがいいです。私はリスニングが苦手だったので、リスニング力を鍛えてから行くべきだと後悔しました。そうしないと、相手が何を言っているのか理解ができないからです。また、よく「ネイティブは英語の文法をめちゃくちゃに話しているから、文法は重要ではない」と言われますが、それは間違っています。ちゃんと文法を学んで、きれいな文章で話さないと、しっかりと相手に伝わりません。そして、カナダやアメリカは物価がとても高いので普段お金を使いすぎると、旅行などのときにお金がないということになってしまうので、節約するところはして、使うところは使う方が良いと思います。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	197 万円
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	15 万円
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	50 万円
現地からの奨学金がある場合	特になかったです
お土産代や個人的な買い物	5 万円
その他(旅行など)	30 万円
留学に関する費用の総額	297 万円

海外派遣留学生
留学報告書

[10] ホームページに掲載する留学中の写真を貼り付けてください。(複数枚可)
※寮や授業、ホームステイ先など、なるべくご自身が映っている写真をお願いします！



海外派遣留学生
留学報告書



海外派遣留学生
留学報告書



海外派遣留学生
留学報告書

